

公益社団法人青少年健康センター 平成 29 年度事業報告

1. 法人の基本情報

(1) 法人の概要

① 法人の目的

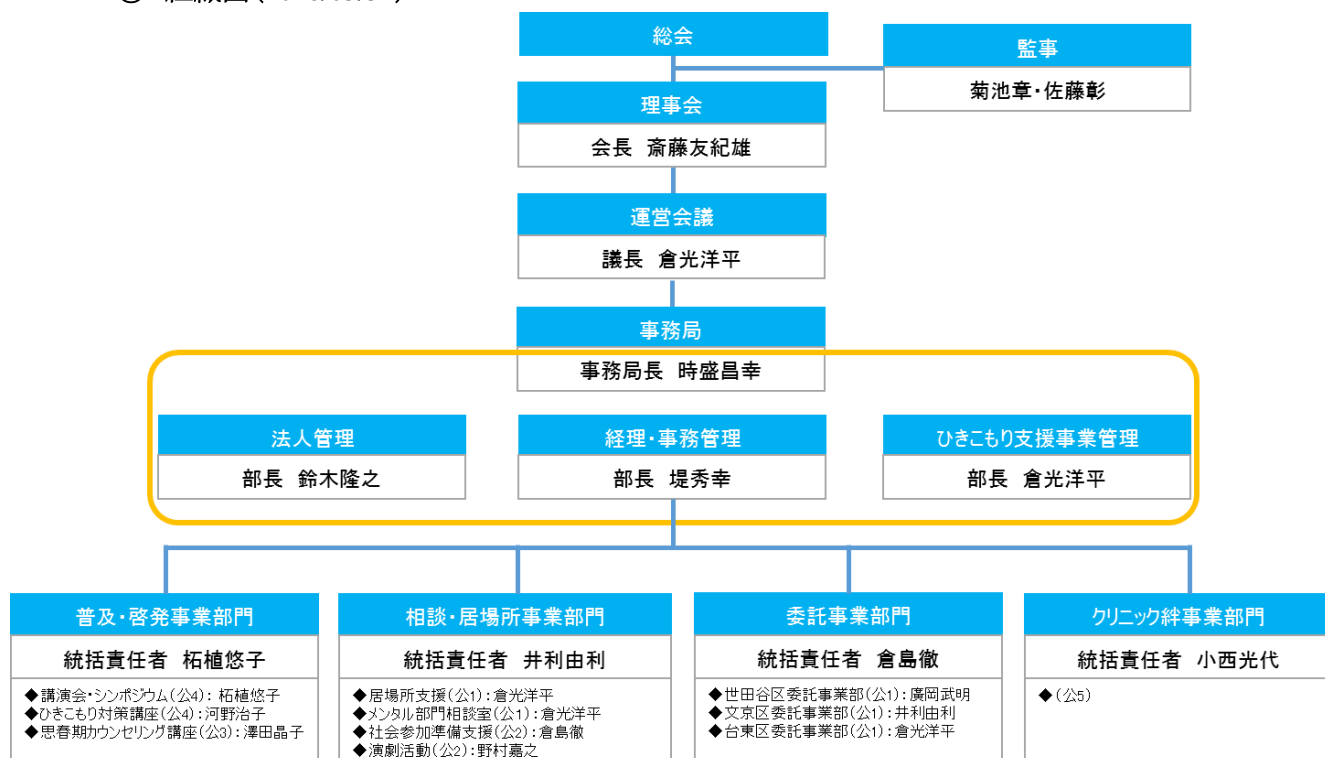
公益社団法人青少年健康センターは「青少年問題についての調査研究及び知識の普及啓発を行うとともに、精神的不適応等青少年の行動上の問題に対し適切な相談指導を実施し、もって青少年の健全育成と公共の福祉増進に寄与すること」を目的としております。(定款第 1 章 第 3 条)

② 業務内容

当法人は、定款第 1 章 第 3 条の目的を達成するために以下の業務を行います。

- i) ひきこもり等生きづらさを抱える若者への相談・居場所支援事業(公1、公2)
- ii) ひきこもり等生きづらさを抱える若者に関する知識の普及啓発を目的とする事業(公3、公4)
- iii) 若者の自殺予防を図る無料の電話相談「クリニック絆」事業(公5)

③ 組織図(2018/03/31)



(2) 役員の状況

公益社団法人 青少年健康センター

平成 29年度 役員名簿

役職名	氏名	職業等	備考
理事	齋藤友紀雄	日本自殺予防学会 名誉会長	非常勤(重任)
	関川俊男	関川情操教育研究 所長	非常勤(重任)
	近藤 卓	日本ウェルネススポーツ大学 教授	非常勤(重任)
	藤堂宗継	医療法人社団雄心会山崎病院	非常勤(重任)
	倉本英彦	医療法人社団北の丸会 理事長	非常勤(重任)
	岩佐壽夫	家庭ケースワーク研究 所長	非常勤(重任)
	笹原信一郎	筑波大学 准教授	非常勤(新任)
	井利由利	公益社団法人青少年健康センター 茗荷谷クラブチーフスタッフ	常勤(重任)
	時盛昌幸	公益社団法人青少年健康センター 事務局長	常勤(重任)
監事	菊池 章	医療法人白翔会浦和神経サナトリウム 院長	非常勤(重任)
	佐藤 容子	横浜あかり法律事務所	非常勤(新任)
参与	斎藤 環	筑波大学教授	非常勤(重任)
	中島聡美	公立大学法人福島県立医科大学 特命准教授	非常勤(重任)

2. 事業の説明

平成 29 年度(自平成 29 年 4 月 1 日 至平成 30 年 3 月 31 日)の事業報告を下記の通りご報告いたします。

(1) 法人事業

① 青少年健康センター 理事会開催

i) 第 1 回理事会開催

平成 29 年 5 月 24 日(水)午後 6 時 30 分より青少年健康センター三軒町ビル 205 号室にて平成 29 年度第 1 回理事会が開催されました。総理事 8 名のうち理事 8 名、監事 1 名のご出席により、過半数が認められたため、理事会が成立いたしました。

当日議題として「平成 29 年度定時総会開催の件」、「理事及び監事並びに参与の任期満了に伴う改選に関する件」、「平成 28 年度事業報告及び決算の承認に関する件」について議論され、満場異議なく承認可決されました。

ii) 第 2 回理事会開催

平成 30 年 3 月 14 日(水)午後 6 時 30 分より青少年健康センター三軒町ビル 205 号室にて平成 29 年度第 2 回理事会が開催されました。総理事 9 名のうち理事 7 名、監事 1 名のご出席により、過半数が認められたため、理事会が成立いたしました。

当日議題として「第 1 号議案 平成 28 年度決算修正の件」「第 2 号議案 平成 30 年度事業計画の件」「第 3 号議案平成 30 年度収支予算の件」について書類を提示し、詳細を説明したところ、満場異議なく承認可決されました。報告事項として「業務執行理事、職務執行状況報告」が行われ、会長・副会長から報告が行われました。

iii) 臨時理事会開催

平成 29 年 6 月 14 日(水)午後 7 時 30 分より青少年健康センター三軒町ビル 101 号室にて臨時理事会が開催されました。総理事 9 名のうち理事 9 名、監事 2 名のご出席により、過半数が認められたため、理事会が成立いたしました。

議題として「会長・副会長の選定について」議論され、会長に齋藤友紀雄、副会長に関川俊男が選任され、並行して齋藤友紀雄が代表理事、関川俊男が執行理事として選任されました。

平成 29 年 10 月 25 日(水)午後 6 時 30 分より青少年健康センター三軒町ビル 205 号室にて臨時理事会が開催されました。総理事 9 名のうち理事 7 名、監事 2 名のご出席により、過半数が認められたため、理事会が成立いたしました。

議題として「長期事業計画案の立案の件について」が議論され、今後の青少年健康センターの経営方針等議論されました。また報告事項として「業務執行理事、職務執行状況報告」が行われ、会長・副会長から報告が行われました。

② 青少年健康センター第3回 定時総会開催

平成29年6月14日(水)午後6時30分より 青少年健康センター三軒町ビル205号室にて定時総会を開催されました。総社員数49名のうち、出席社員30名(委任状出席18名)により、過半数が認められたため、総会が成立いたしました。

当日議題として「平成28年度事業報告及び決算の承認に関する件」「理事及び監事並びに参与の任期満了に伴う改選に関する件」が挙げられ書類を提示し、詳細な説明したところ、満場異議なく承認可決されました。また報告事項として「平成29年度事業計画」「会長・副会長の選任」について報告が行われた。

③ 第3回 職員総会 開催

平成29年4月8日(土) 文京シビックセンター26F スカイホールにて、第2回職員総会が開催されました。総勢34名の役員・職員の皆様にご参加いただきました。本会では平成29年度へむけての事業方針・計画を職員一同で共有いたしました。

④ 助成金

平成29年度助成金実績として以下があげられます。

- ・厚生労働省 キャリアアップ助成金
- ・公益財団法人毎日新聞社会福祉事業団
- ・公益財団法人大阪コミュニティ財団 山口淑子友愛基金
- ・公益財団法人俱進会

(2) 公益事業

平成29年度の公益事業における全体の利用実績が13,886件(月平均1157.2件)にのぼりました。平成28年度が12,175件(月平均1014.6件、前年度比114.1%)であり、公益事業全体として、利用件数が増加という結果になりました。詳細は以下に記載いたします。

① ひきこもり・不登校に対する自立支援

i) 心理相談(茗荷谷クラブメンタル部門相談, ※公1に該当)

総延相談件数4,681件(茗荷谷相談*:1,049件、世田谷相談:3,037件、訪問相談:14件、電話:581件)となりました。28年度が4,036件であり、心理相談事業の利用数は増加という結果になりました(28年度比116.0%)。大きく増加した要因としては、世田谷相談が28年度と比較し、561件の増加がありました(28年度比122.7%)。平成28年度より受託

した「国士舘高等学校および中学校の生徒カウンセリング業務に関する業務委託」では、年間 54 日訪問し国士舘学校内の相談室を運営し相談業務を行いました。

* 文京区・台東区委託事業も含む

ii) 居場所事業(茗荷谷クラブ,※公 1 に該当)

茗荷谷クラブおよび世田谷事業における居場所運営においては、3,889 件(茗荷谷居場所:2,477 件*、世田谷居場所:1,412 件)となりました。28 年度実績は 3,508 件であり(前年度比 110.9%)、増加という結果になりました。茗荷谷クラブの居場所活動は前年と変わらない結果となりましたが(28 年度 2,465 件、年度比 100.4%)、世田谷事業の居場所活動が大幅な増加となりました(28 年度 1,043 件、28 年度比 135.4%)。28 年度は世田谷事業の利用者数は減少しておりましたが、27 年度実績を越え、開設以来最多の利用数となりました。

* 文京区委託事業も含む

iii) 社会参加支援事業(※公 2 に該当)

全体の総件数は 2,760 件となりました(28 年度比 111.1%)。

ボランティア体験、職場体験、ジョブトレーニング等の場を提供し、参加いただいたご利用者様の総延数は 2,169 件でした。(28 年度比 118.3%)。また社会参加への準備を実施する「社会参加準備グループ」には延利用者数 132 件(28 年度比 100%)でした。クラブ以外の外部交流のきっかけを提供する「演劇活動」「サッカークラブ活動」には延 459 件(28 年度比 88.4%)となりました。

現在はグループワークや座学よりも、主にボランティア活動や就労体験を実施する事業が主体となっております。

② ひきこもり等生きづらさを抱える若者に関する知識の普及啓発を目的とする事業

i) 思春期カウンセリング講座(※公 3 に該当)

講座名		講師名	実施回数
基礎講座	基礎	藤堂宗継 (山崎病院)	計15回
私の！こころ探し	理論	藤堂宗継 (山崎病院)	計1回
ひきこもり家族のライフプラン	理論	島中雅子 (ファイナンシャルプランナー)	計1回

昨年度で実施された思春期カウンセリング講座は計 3 講座(計 17 回)が開催され、延参加件数は 156 件となりました。28 年度実績が 226 件(6 講座、計 26 回)でしたので、これ

を比較すると、29年度が1講座あたりの参加者は約9.2名に対し、28年度は1講座あたり約8.7名となり若干の微増という結果になりました。

また昨年度はライフプランの新しい取り組みとして、個別相談会の実施を行いました

講座名		講師名	実施回数
ひきこもり家族のライフプラン 個別相談会	理論	畠中雅子・村井英一 柳澤 美由紀・浜田 裕也 (ファイナンシャルプランナー)	計4回

1日4名までの相談を実施したところ、多くの申し込みがあり、15名の方にご利用いただきました。

ii) 実践的「ひきこもり対策」講座(※公4に該当)

講座名		会場	日付
AM	PM		
家族会	家族会	お茶の水女子大学	4月7日
家族会	DVD上映会	筑波大学 東京キャンパス文京校舎	5月21日
理論編	家族会	文京区民センター	6月17日
家族宿泊セミナー		リフレフォーラム	7月8,9日
家族会	家族会	アカデミー茗台	10月1日
理論編	家族会	文京区民センター	10月21日
家族会	—	お茶の水女子大学	11月26日
家族会	家族会	筑波大学 東京キャンパス文京校舎	12月16日
家族会	家族会	筑波大学 東京キャンパス文京校舎	1月20日
家族会	DVD上映会	筑波大学 東京キャンパス文京校舎	2月25日
家族会	家族会	池袋 IB第一ビル	3月17日

当法人参与である精神科医斎藤環氏(筑波大学教授)を中心に原則月に一回行われ、昨年度は計11回開催し、483名の方のご利用がありました。28年度では11回開催、年間461名の参加でした。1回あたりの平均で比較すると、29年度が43.9名、28年度が41.9名の参加ということになり、1回あたり2名ほど参加者が増えたという結果になりました(28年度比104.8%)。

iii) 講演会・シンポジウム(※公4に該当)

講座名	講師名	実施回数
ケアとしての就労支援 ～人と仕事が“薬”になるとき～	斎藤環(筑波大 教授) 工藤啓(NPO法人育て上げネット 理事長) 野口晃菜(株式会社LITALICO 執行役員)	計1回

平成29年11月19日にお茶の水女子大学においてシンポジウムを開催いたしました。当日は120名の方にご来聴いただきました。28年度では280名であったことを鑑みると、大

きな減少となりました(28年度比 42.8%)が、企画や規模的に28年度より小規模の実施を想定して行いました。結果的に事業・収支的に問題なく完了いたしました。

iv) オープンダイアログネットワークジャパン運営委託

オープンダイアログネットワークジャパン運営委託として、事務機能を全般的に担っております。平成29年度に実施した主要な事業は以下の通りとなっております。

講座名	講師名	開催時期
オープンダイアログ・トレーニングコース ーダイアログ実践の基礎コースー	ミア・クルティ、カリ・バルタネン (ケロプロダス病院)	5月～11月
「未来語りのダイアログ」講演会	トム・アンキル (ヘルシンキ大学准教授)	4月29日
創始者が語る オープンダイアログ ー誕生の物語と未来への可能性ー	ヤーコ・セイックラ (ユヴァスキュラ大学教授) イレネ・ビルギッタ・アラカレ (元ケロプロダス病院院長)	8月20日

③ クリニック絆(※公5に該当)

昨年度で6年目を経過したクリニック絆の総相談件数は1,562件にのぼりました。昨年度が1,092件であり、年間通じ470件の増加がありました(28年度比143.0%)。増加の要因として、28年度末からGoogleのインターネット広告を活用したことにより、多くの方々が絆のことを知る機会が増え、相談件数が増加したものと思われます。これで6年連続の増加となっております。

以上、平成29年度事業報告をさせていただきました。全体の利用数から見ても、昨年度より利用実績が増えており、ご利用様が求めている事業を行っていたのではないかと考えております。これに慢心することなく、安定した各公益事業の実施、より社会に求められる事業運営を行ってまいります。職員全体で力を合わせて社業に注力する所存です。どうぞなお一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上